

観光客の受入環境整備にかかる事業及び事業規模イメージ

資料2

施策の柱	受入環境の内容	施策例	事業イメージ			事業規模 (府が実施する場合で換算)		
			他府県等の取り組み	事業規模 (百万円)	事業分析※ 評価指標(「官民の役割分担」「持続可能性」「緊急性」「安全・安心」)に基づき分析	(百万円)	算定根拠	
観光客と地域住民相互の目線に立った受入環境整備の推進	1 観光客受入のための基盤整備	○多言語対応の強化	多言語案内表示ガイドラインの策定	【東京都】国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針	—	官民の役割分担が明確(官でしかない事業)	—	—
			多言語ガイドブックの作成(8言語対応)	【大阪府(大阪観光局)】多言語ガイドブック[5言語対応]	23	官民の役割分担が明確(官でしかない事業)	40	大阪観光局事業額*8/5
		○観光客が手軽に、欲しい情報を入手できる情報通信にかかる環境整備	Wi-Fiの設置拡大	【大阪府】Osaka Free Wi-Fi設置促進事業	148	持続可能性・緊急性が高い	150	大阪府事業額
			デジタルサイネージの整備	【東京都】デジタルサイネージを活用した観光情報提供事業	100		50	東京都事業額*外国人宿泊者数補正值
		○観光案内機能の充実	観光案内所の運営補助	【大阪府(大阪観光局)】観光案内所運営[2箇所]	40		40	大阪観光局事業額[2箇所]
			観光案内所の整備	【東京都】新たな観光情報センターの整備	100		200	東京都事業額*2箇所
			多言語表示観光案内板整備補助	【愛知県】多言語表示観光案内板整備事業費補助金	25		100	愛知県事業額*外国人宿泊者数補正值
		○設備等の国際標準サービスの提供	多言語メニュー作成支援システムの導入	【東京都】多言語メニュー作成支援ウェブサイト	50	持続可能性が高い	50	東京都事業額
			観光公衆トイレ整備補助	【和歌山県】おもてなしトイレ大作戦	500		500	和歌山県事業額
			観光地トイレの維持管理費用助成	【京都市】観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト[協力者に水道代等を補助]	4	持続可能性が高い	15	京都市事業額*宿泊者数補正值*(京都市人口/京都市人口)
		○宿泊施設の整備	簡易宿泊所設備改善補助	【大阪市】西成区簡易宿所設備改善助成事業	20	緊急性が高い	10	大阪市事業額*(大阪市除く府内施設数/大阪市内施設数)
			宿泊施設への融資制度創設	【奈良県】宿泊施設への制度融資	10		130	奈良県事業額*宿泊者数補正值
	○ホスピタリティの向上・人材の育成	ボランティアガイドの人材育成	【東京都】観光ボランティアの活用事業	100		50	東京都事業額*宿泊者数補正值	
		宿泊施設等における24時間通訳コールセンター業務	【京都市】24時間多言語コールセンター事業 【京都府】24時間多言語コールセンター事業	1	持続可能性・緊急性が高い	2	(京都市事業額+京都府事業額)*外国人宿泊者数補正值	
	○観光バス等の駐車場の整備	観光バス駐車場の確保	【大阪市】観光バス駐車場整備事業	54	緊急性が高い	50	大阪市事業額	
	○観光施設等のバリアフリー化	宿泊施設バリアフリー化補助	【東京都】宿泊施設バリアフリー化助成金	150	安全・安心に資する事業	80	東京都事業額*宿泊者数補正值	
	2 府域における交通アクセス等の容易化・円滑化	○観光スポットをめぐるバスの運行	定期観光バスの運行補助	【堺市】堺まち旅ループ	15		50	堺市事業額*(大阪市内人口/堺市人口)
	3 文化・生活習慣に配慮した対応	○文化・生活習慣の違いについての観光客・受入側の相互の理解促進	おもてなしハンドブックの作成	【福井県】外国人観光客へのおもてなしハンドブック[1,000部]	0.2	官民の役割分担が明確(官でしかない事業)	20	福井県事業額*100[100,000部]
4 安心・安全の確保	○災害発生時の避難誘導対応等	宿泊施設の耐震化補助(診断・設計・改修)	【京都府】旅館等耐震化緊急支援事業費補助	55	緊急性が高く、安全・安心に資する事業	100	京都府事業額*宿泊者数補正值	
		観光客避難誘導計画の策定	【京都市】帰宅困難観光客避難誘導計画	—	官民の役割分担が明確(官でしかない事業)で、安全・安心に資する事業	—	—	
			1,395		1,637			

			大阪府の取り組み		
魅力づくり及び戦略的なプロモーションの推進	5 魅力溢れる観光資源づくり	○既存の魅力資源の整備・活用	地域団体や民間等と連携した魅力づくりの支援	・大阪ミュージアム構想推進事業 ・水と光とみどりのまちづくり推進事業 等	240
		○国内外から集客できる魅力づくりの推進	インパクトのある名物イベントの開発・実施	・大坂の陣400年天下一祭推進事業 ・大阪都市魅力創造プロジェクト事業 ・水辺活性化事業(水都大阪2015開催事業) ・御堂筋シンボルイヤー特別プログラム事業 ・大阪・光の饗宴(御堂筋イルミネーション)事業 ・大阪マラソン開催 ・おおさかカンヴァス推進事業 等	720
6 効果的な誘客促進	○国内外から人を呼び込むためのプロモーションの推進	インバウンドを中心としたプロモーションの実施		・観光振興事業費(大阪観光局運営のための府の分担金) 等	210
	○積極的な大阪の魅力の情報発信	大阪への誘客を目的とした魅力発信・PR			
	○観光マーケティング・リサーチの強化	観光マーケティング・リサーチの実施			
○MICE誘致の推進	MICE誘致の推進				

1,170

※事業分析について(評価指標の考え方)

- 「官民の役割分担」
→官・民の役割分担が、どの程度明確であるかという観点から判断
- 「持続可能性」
→一度事業を実施すると、将来的にも当該事業が継続して実施される可能性があるかという観点から判断
- 「緊急性」
→観光客の増加に対応するため、緊急的に実施する必要があるかという観点で判断
- 「安全・安心」
→観光客の安全や安心の確保・向上に、どの程度資するかという観点で判断